

2017年3月18日、19日開催



雪をまとい サミットの春を待つ

新年のごあいさつ

つづく、つながる ふたつの文化

【トピックス】第15回HABふるさとCM大賞

1 月号
2017年(平成29年)
広報No.742



2017 New Year's greetings

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。
皆さまにおかれましては、健やかに新しい年をお迎えのことと存じます。日ごろから本市の市政に対しまして格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

昨年11月、本市は市制5周年を迎えました。市制スタートの当日は朝から雨でしたが、姉妹都市であるニュージーランドのギズボーン市長から「今日降っているこの雨は、天からの祝福の雨」です。自然から、天から、あらゆるものから、野々市市の誕生を祝福されています」とのお祝いの言葉をいただき、大変感銘を受けたことを今でも思い出します。

市制施行当初から、自分たちのまちは自分たちで創る「市民協働のまちづくり」を掲げてきました。このことで、多くの市民の皆さまがこのまちに住むことの意義を考え、積極的に地域に関わっていくことへの気運が高まってきたと感じています。国は人口減少社会を克服するため、地方創生を打ち出していますが、そのような中にあっても、本市の人口が増加傾向にあることは大変喜ばしいことであり

ます。まちづくりの道標である野々市市第一次総合計画も折り返し地点に差し掛かり、後半に向けて施策の見直しを実施しております。

さて、「全国椿サミット野々市大会」が今年3月に開催されます。ツバキ展示鑑賞施設『愛と花のギャラリー』ののいち椿館などを整備し、全国から集まるツバキ愛好家を温かくお迎えします。

さらに、11月には待望の市立図書館と市民学習センターを併せ持つ文化交流拠点施設の開館を予定しております。市民の皆さまにとって新たな活躍の場、親しみの持てる施設となるよう整備してまいります。

本年も市民の皆さまとともに本市の魅力を高め、笑顔があふれる「住み心地いちばんのまち」を目指して歩み続けてまいりますので、より一層のご支援をよろしくお願い申し上げます。

おめでとうございます。

心豊かに新しい年を、市民の皆さまとともに迎えることができましたことを、心からお慶び申し上げます。

昨年中は野々市市議会に対して暖かいご支援を賜り、まことにありがとうございます。市議会を代表して心より感謝申し上げます。

さて野々市市は昨年、市政施行から5周年を迎えたわけですが、この間にもさまざまなことがございました。そのうちのごく一部を挙げさせていただきますと、施設面では富奥防災コミュニティセンターが竣工されたことで、災害への備えがさらに増強されました。

また組織面では野々市市観光物産協会が設立され、本市の対外的なアピールに日々力を尽くしていただいていただいております。

他にも現在、野々市中央地区整備事業が市内の複数の場所で行工中もしくは計画中でございまして、これらが完成すれば新しい図書館や学習センター、公民館などとして利用できるようになります。これによりさらに市民の皆さまの利便性が向上するものと思われ、大いに期待をしているところでございます。

このように市制施行後も歩みを

止めることなく発展を続けている野々市市ですが、数多くの先人のご努力が実を結んできたからこそこの今日があるのだということを忘れるわけにはまいりません。

今後とも、古くから育まれてきた歴史と文化を大切にしながら、後世の人々に自分の街のことを誇らしく思ってもらえるよう、より大きな夢と目標を持ってこれからのまちづくりを考えていく必要があるのではないのでしょうか。

市議会といたしましても、皆さまのご活躍の一助となれますよう、より透明度の高い開かれた議会をめざし改革を進めている途上にございます。この先もどうか市民の皆さまの議会活動に対するご理解と尚一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆さまの健康と、野々市市の将来の発展を心から祈念し、年頭のごあいさつといたします。

野々市市議会議長

早川 彰一

野々市市長

栗 貴章



深圳小学教育交流訪問団報告

つづく、つながる
ふたつの文化

11月13日(日)から17日(木)にかけて、野々市市から教育交流訪問団が中国深圳小学(広東省)を訪問しました。訪問団は野々市小・富陽小・館野小の児童12人と、引率者11人の合計23人。今年は粟市長も同行し、友好締結の絆をさらに深めました。

深圳小学と野々市小学校は、昭和60年に友好校関係を結んで以来相互に訪問し、国際理解を深めています。深圳小学へ到着した時には歓迎式典が行われ、1820人の児童から熱烈的な歓迎を受けました。その後はホームステイ先の家族と対面し、それぞれの家庭へ。中国と日本の暮らしの違いを体感しました。

また深圳小学での授業交流では、現地の児童たちと一緒に創作活動や体育の授業を受けました。3Dペンを使っ

た先進的な工作に、児童らは大興奮！夢中で楽しみながら学んでいました。送別式では粟市長が今回の交流を振り返り、「野々市市と深圳市の、野々市小学校と深圳小学の友好関係が一層深まり、双方が発展することを祈念いたします」とあいさつしました。

- 1. 歓迎式典にて記念品を交換する粟市長(左)と王校長(右)
- 2. 深圳小学での授業交流(創作活動) 3Dペンを使い、タワーや花などを作る児童たち
- 3. ホームステイでお世話になる家族と初対面!
- 4. ホームステイ対面式での記念撮影
- 5. 歓送晩餐会であいさつする児童。中国での体験を経て一段と成長した顔に
- 6. 授業交流(体育) 深圳小学の児童と一緒に楽しく体を動かしました
- 7. 送別式で保護者ボランティアから手作りプレスレットの贈呈



広報写真アルバム
2次元バーコード

交流を振り返って



富陽小学校
小倉 豪先生

授業を見て、言葉は違っても心を合わせるための活動や工夫、真剣に取り組む姿などは日中で変わらないと思いました。児童団員の皆さんの成長する姿に、エネルギーあふれる野々市市の未来を感じました。今回の経験を今後の成長に生かしていくことを期待しています。



野々市小学校
紺村 和也校長

訪問を通して強く感じたことは、これまで30年以上積み重ねてきた交流の重みと、これからより交流を広め、深めていきたいという深圳小学の思いです。今後どういう形の交流が両市の教育や子どもたちにとって良いものとなるか、考えていかなければならないと思っています。



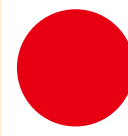
館野小学校
木戸 七巳さん

自分の知らない他の文化を学ぶときは、自分の知らないことをしっかりと受け入れることが大切だと感じました。私はしょう来色々な人、特に外国の人に関わりたと思っていますので、もしまた外国の人と関わる機会があったら、このことを大切にしていきたいです。



野々市小学校
宮岸 泰暉くん

出発するとき、「親とはなれるのはさみしいな」と思いましたが、この旅の経験をいかして自分自身を成長させようと決意しました。旅を通して僕が1番感じたことは、言葉が通じなくても心で通じ合えるのだと思いました。よい体験がたくさんできて幸せです。



学びの絆で地域力を高める

市内の生涯学習施設やそこを拠点に活動する団体などを紹介する生涯学習情報の第12弾。
 今月は2つの公民館と女性センターの事業・サークルを紹介します。

No.12



「起立、おはようございます。」当番の号令で始まる寿大学校は、定年後も教養を高め、学び続けたい人を支援する生涯学習の場です。変化する社会に順応できるように、知識や教養を身に付けることを目的に月2回、歴史や文学、また健康や身近な法律についてなど、さまざまなプログラムを受講します。今年度の歴史講座は「座学+現地研修で体感する」スタイルで金沢城を学びました。

大学校を修了した後は、大学院の専門コースへ進級できます。現在180人もの方がここで、生きがいや健康づくり、仲間との触れ合いの場を持ち、いきいき明るく豊かな人生を送っています。

受講生の募集は年1回(4月予定)です。興味のある人は、今からチェック! 気軽に問い合わせください。

★寿大学校・大学院の紹介

中央公民館

本町二丁目1番20号
 ☎248-0521

郷公民館

田尻町94番地
 ☎248-0250

三線会サークル

三線会サークルは、沖繩の伝統楽器「三線」を楽しむ会です。現在、若い人からシニア世代まで20人以上が在籍し、沖繩のゆったりとした雰囲気味わいながら、三線の練習とゆんたく(おしゃべり)を楽しんでいます。お祭りやイベント、ケアセンターの慰問など年間を通じて発表する機会も多くあり、皆さんに大変喜んでもらっています。

沖繩の音楽が好きな人なら誰でも大歓迎です! 一度見学に来ませんか?



【活動日時】毎週土曜日 18:30 ~ 21:40
 【会費】月 千円 【講師】福田 三男氏
 【連絡先】代表 松下 敬栄 ☎090-8965-7203

女性センター

稲荷四丁目155番地
 ☎246-0810

「料理教室」って楽しい!

女性センターでは年1、2回料理教室を行っています。昨年度は玄米ご飯の炊き方と大根煮し作りを行いました。今年度は「体が喜ぶ糀クッキング」と題して糀を使った料理を学びました。その中で若い講師が「一家の健康を預かる者として、家族の健康を考え、糀の魅力に引きつけられた」との話しに「はっ」とされた人も多かったのではないかと思います。講座を受けると刺激になるし、前向きになります。本やネットではわかりにくい手加減、さじ加減もわかります。

来年度も皆さんに喜んでもらえる講座となるよう、運営委員の皆さんと考えていきますので、どんどん参加してください。



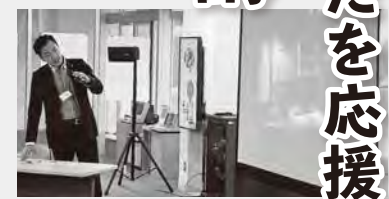
醤油糀でドレッシングを作ったり、塩糀で漬物にしたりしておいしくいただきました!

【公民館ブログをやっています!】

各公民館でのイベント情報や、活動の様子を随時発信中!! [HP https://kouminkan.wordpress.com/](https://kouminkan.wordpress.com/)



夢に向かうあなたを応援! 創業塾 開講



講師を務めたのは平野禎幸氏(かが経営コンサルティング代表/中小企業診断士)。17人の受講者は平野氏の講義やグループワークを通じて、創業して成功するために必要な経営、財務、人材育成、販路開拓の知識などについて学びました。

12月10日(土)に行われた最終回の講座では、1人ずつ自分の夢をプレゼンテーション形式で発表。夢の実現に向けての第一歩を踏み出しました。

11月19日(土)から全4回にわたり、金沢工業大学にて市内での創業を志す人々を対象に、創業塾を開催しました。

市ふるさと交流会 in 東京



首都圏在住の市出身者や市にゆかりのある人たちの交流を深め、市の応援団を増やそうと11月26日(土)、都内のホテルで交流会を開催し、約70人が集まりました。

会では栗市長が「総合計画に定めている将来都市像『人の和で 椿十徳 生きるまち』の実現に向け、『ふるさと応援団』の皆さまとともにわがまち野々市を育てていきたい」とあいさつしました。

会場では郷土料理のかぶら寿し、ヤーコン焼酎、キウイワインやichi 椿、市商工会女性部による草木染めスカーフなども並び、参加者たちを楽しませていました。

中野孝一氏に人生を学ぶ

12月9日(金)菅原小学校にて、市在住の時給の重要無形文化財保持者(人間国宝)である中野孝一氏が先生となり、これまでの生き方について講演しました。授業を受けたのは、6年生の児童計61人。話を聞きながら用紙が足りなくなるほどメモを取り、中野氏の言葉に真剣に聞き入っていました。

漆塗りを48年間続ける中野氏。「自分は不器用で才能が無いと思っていた。だからこそ人一倍努力できた。考え方ひとつで短所はプラスになるので、諦めず辛抱強く続けることが大事」と人生を振り返り、児童たちにエールを送りました。



授業の様子 ➡



➡ 休み時間には児童たちが中野氏の周りに集まり、質問が飛び交っていました。

地域の底カシリー



〈問い合わせ〉
地域包括支援センター
(市役所 1 階)
☎227-6067

～いつまでも普通に楽しい暮らし～

「健康的な生活は 生活習慣の見直しから！」

下半身の筋肉を鍛えて、
20 歳の体重 + 10kg までに！



14 ページに
載っています！

『のいち日和』は市のホームページ
から見るができます。
野々市市→高齢者福祉→のいち日和

人は 30 分動かずにいると、脂肪を燃焼
する酵素の働きが停止して太りやすくな
るそうです。その身体に対する悪影響は、
実はタバコ 2 本分の喫煙にも匹敵するこ
と。
今、日本人のテレビ視聴時間は 1 日 5
〜 6 時間。もし、この間ずっとテレビの
前に座っているとしたら、私たちははずい
ぶん身体をいじめていることになるよう
です。
健康的な生活のためには、生活習慣の
見直しから。それには「食事」「睡眠」の
質の向上と「節酒・節煙」が欠かせませ
んが、さらに大切なのが「運動」です。
下半身の筋肉をしっかり鍛え、「20 歳の時
から +10 キロまで」の適正体重を維持す
ることが、元気で長生きするための大切
な秘訣だそうですよ。

身体と心を一緒に動かすいい方法

スポーツはクラブやサークルで
楽しく長続き



1 人でコツコツ運動するのもいいけれど、
先生に習ったり、みんなでワイワイ取り組
むほうが、きつとずっと楽しいはず。みん
なで一緒に身体を動かすことで心身ともに
健康に！



14 ~ 21 ページに掲載！



たまには車を降りて歩いてみよう

ウォーキングで見える風景は、
なぜか新鮮



普段は車でサッと通過してしまう道も、
歩いてみるとまた違った風景に見えるもの。
新しい何かを探しながら、1 人で、時には
誰かを誘って歩いてみませんか？

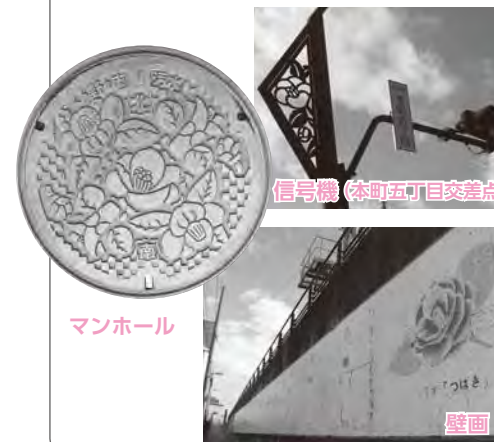
《のいち日和で紹介されている「運動・外出」の場あれこれ》

3月18日・19日開催

全国
椿
サミット
野々市大会

探してみよう！
市内の隠れツバキ

野々市では、まちのさまざまな所
に市花木ツバキをモチーフにした装
飾が施されているのを知ってしまし
たか？至る所にあるマンホール、信
号機の柱、押野四丁目の国道 157
号線高架下にひっそり描かれている
壁画など…。市花木へのこだわり
がじつは随所に見られます。



多年にわたり公平委員会委
員として公正な人事行政の確
立に尽力され、地方公共団体
の行政の運営に貢献された。



田中 波津美 氏
(粟田三丁目)

総務大臣表彰

表彰

入札結果

1000万円以上(税込み)
11月分入札

■押野横川線消雪ざく井工事
予定価格 1641万6千円
落札価格 1555万2千円
落札者 (株)ミナトドリリング

ご寄附

ありがとうございます

■ふるさと納税へ
▽中土 芳雄様から 5万円
▽匿名の方 2件 30万円
■社会福祉協議会基金へ
▽市立図書館チャリティー古本市様
から(北国街道野々市の市、マナビイ
フェスタ) 計4万1631円
▽直喜 節子様から 5千円



犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ

市HPで
作文を公開中！



作文掲載ページ
2次元バーコード

“社会を明るくする運動”

第 66 回

野々市で 3 人が優秀賞を受賞、2 人が入選

犯罪や非行の防止と立ち直りについて考える“社会を明るくする運動”石川県推進委員会作文コンテスト
において、市から3点の作品が優秀賞を受賞し、2点の作品が入選しました。コンテストには県内から 1,000
点以上もの応募があり、その中から優秀賞6点、入選 11 点の計 17 点を選出。そのうちの5点は野々市の
生徒の作品というすばらしい結果でした。12 月1日(休)には市役所にて表彰伝達式が行われ、堂坂教育長は
「野々市の皆さんが”書く力”をつけていることを感じられて嬉しい」と話しました。

優秀賞
嶋 亜央衣 (野々市中学校 2 年)
高宮 あかり (菅原小学校 6 年)
谷 実尋 (富陽小学校 6 年)
入選
三原 ゆりか (野々市中学校 3 年)
高野 真緒 (野々市小学校 6 年)

受賞者の皆さん ※敬称略



おすすめの本

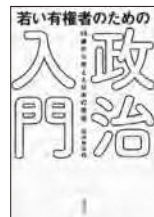
BOOK REVIEW



● 児童向け

ちよっとだけ
瀧村 有子／作
鈴木 永子／絵
福音館書店

赤ちゃんのお世話でお母さんは大忙し。お姉さんのなっちゃん、何でも一人でやろうと頑張ります。けれども、やっぱりまだ甘えたいときもあって…



● 一般向け

若い有権者のための政治入門
藤井 巖喜／著
勉誠出版

18歳から選挙権が与えられるけれど、政治って何だかムズカシイ。そんな人におすすめ。選挙の仕組みや、各政党の違い、正しい情報を得るための知識などをわかりやすく解説。

● 今月のおはなし会
と き：1月14日(土)、28日(土)
午前11時から
場 所：図書館1階
児童図書コーナー

楽しい絵本や紙芝居の読み聞かせです。誰でも自由に参加できます。

● 今月の展示図書

『旅』をテーマに、図書や絵本を集め、展示します。展示期間中は貸出できませんので、予約をお願いします。

★ワクワク！新図書館情報 Vol.4 ★



新図書館は祝日も開館します。家族そろって出かけ、1日のびのびと過ごせるようになります。

トピックス TOPICS

第15回 HAB ふるさと CM 大賞 み～んな わろとるわ！

毎年恒例の北陸朝日放送（HAB）ふるさと CM 大賞は今年で15回目を迎えました。ふるさと CM は、県内19市町がふるさと石川の魅力を再発見することを目的に制作したもので、その出来栄を競います。今回のテーマは去年に引き続き「住みたくなるまち」。

今年、野々市市が出品した作品は「笑顔」をテーマに制作しました。市は東洋経済新報社の「住みよさランキング」で毎年上位にランクインするなど、住みよいまちと評価されています。しかし「ランキングや各種データにとらわれず、実際に住んでいる人たちの笑顔を見てほしい。皆さんの表情には、このまちがいかに住みやすいかが表れている」という思いから、今回の CM が完成しました。CM は HAB で年間20本放送される予定です。

動画は下記からも見るができます。

・市ホームページ

<http://www.city.nonoichi.lg.jp/genre/shisei/shiseisyoukai.html>

・HAB ホームページ

https://www.hab.co.jp/furusato_cm2016/furusatocm.html



撮影風景（本町通り）



撮影風景（あらみや公園）



CMのワンシーン

かがやく瞳

KAGAYAKU HITOMI



「キウイ収穫体験」

アリス保育園

当園の園庭にはハーブやヒメリンゴ、ブラックベリー、グミ、ミカンなどの実のなる木があり、昆虫がいっぱいいい中で自然を学ぶことができます。そんな園庭の中央に開園当初からあるのが、キウイの木です。

春からずっとキウイの成長を楽しみにしてきた子どもたち。毎日観察していると、ハトが巣を作りにやって来たこともありました。キウイはすくすくと成長し、木の下では子どもたちが「まだかな～」「早く食べたいね」と、目を輝かせながら収穫の日を待ち望んでいました。

いよいよ収穫の日、子どもたちはウキウキ・ワクワクした様子。どうやって食べるか相談しながら木の下に集まりました。一人一人、はしごにのぼり大きく実ったキ



ウイをもぎ取ります。「甘かったらいいな」と期待を寄せる声。「お母さんと一緒に食べたいな」と嬉しそうに笑う子など、楽しんで収穫している姿が見られました。収穫したキウイは家に持ち帰って家族と楽しんだり、おやつに食べたり、ジャムを作ったりしていただきました。キウイは野々市市の特産品です。収穫体験を通して、地域を愛する子どもが育つことを目的としています。

アリス保育園は来年度より、幼保連携型認定こども園 アリスこども園に移行します。こども園に移行しても、園庭で自然を学び、考える子どもを育てていきたいと思います。そして地域を愛する気持ちや、心身ともに力強く、たくましく生きる力を育てます。

70 野々市検定

正解は14ページ

新しい発見があるかも!? 野々市のことをどれくらい知っていますか？

第1問

市内での創業を志す人々を対象に開催し、経営、財務、人材育成、販路開拓などの知識を学べる講座は？

A 未来塾 B ビジネス塾
C 創業塾 D ののいち塾

第2問

深圳小学との教育交流において、深圳小学保護者ボランティアから訪問団に贈られたものは？

A プレスレット B ネックレス
C 指輪 D ストラップ

第3問

市花木ツバキから採取した酵母を活用し、産学官連携事業によって誕生した日本酒の名前は？

A tsubaki 酒 B うまいがいね
C かめりあ D ichi 樽

ぼくの夢わたしの夢 DREAMS

花屋
になりた
い
木戸
茜さん
富陽小学校1年生



サッカー選手
になりた
い
吉永
翔くん
野々市小学校1年生



広告募集中

1 枠：5.6cm×5.6cm
掲載料：月額2万円（税込）
※6カ月連続掲載で10万円
（1カ月無料）

入稿方法：完成原稿
問い合わせ
秘書広報課（☎227-6056）

野々市市公式フェイスブック



消防車両・消防用品の販売 ■各種保安防災用品
■消防設備の設計施工・保守点検 ■産業安全用品

HONDA 株式会社 本田商会
本社 / 金沢市瑞穂2丁目19番10号
Tel.076-242-7141 Fax.076-241-7375

未来の自然を考える

株式会社 国土開発センター
本社 / 金沢市寺町三丁目9番41号
代表取締役社長 新家 久司
TEL:076-247-5080/FAX:076-247-5090

情熱、技術、そして挑戦
～ Design for the Future ～



株式会社 日本海コンサルタント

代表取締役社長 黒木 康生
野々市支店長 浦 正光

本 社 金沢市泉本町2丁目126番地
TEL 076-243-8258（代）
支 店 野々市・富山・新潟・上越・関東・長野・中京・関西
和歌山・福岡・仙台・七尾・小松・加賀・白山・能美
H P <http://nihonkai.co.jp/>

『ありがとう』
想いをかたちにして伝えたい。

フューネラル倶楽部

J A 指定ホール 会員募集中

フューネラルホール

野々市天祥閣

野々市市矢作2丁目111番地 電話(076)294-4141
豊富な経験をもとに社葬から小規模葬、家族葬
まであらゆるご葬儀に対応します。

0120-800-448
URL <http://www.tensyoukaku.co.jp>

広告欄



アジのゼイゴ取り。手を切らないよう慎重に！

学び伝える 生活の知恵

ママのためのお魚さばき教室

市消費生活センターが主催する初開催のイベント「学び伝える ママのためのお魚さばき教室」が11月22日(火)、市内在住の母親を対象に富奥防災コミュニティセンターで開かれました。これは生活上手な消費者になるための正しい知識や技術を習得し、親から子へと伝えていくことを目指すものです。講師は日本料理 しば甚料理長の川村浩司氏。参加者たちは魚の選び方のポイントやアジの3枚おろしの方法について実践しながら学び、真剣な表情で魚を扱っていました。

仮囲いに児童の絵を展示中

野々市中央地区整備事業 文化交流拠点施設

太平寺4丁目地内で建設が進められている文化交流拠点施設の工事現場仮囲いに、市内5つの小学校の児童が描いた絵、計58点を展示しました。今回の展示は新市立図書館などが入る同施設への愛着を深め、機運を盛り上げようと実施。絵が飾られているのは西側の遊歩道沿いで、動植物や食べ物、風景などが描かれており、通行人の目を楽しませています。

展示は仮囲いが撤去される春ごろまで続く予定です。通行の際にはぜひ注目してみてください。



散歩道で芸術鑑賞。色とりどりの絵には個性が光ります。



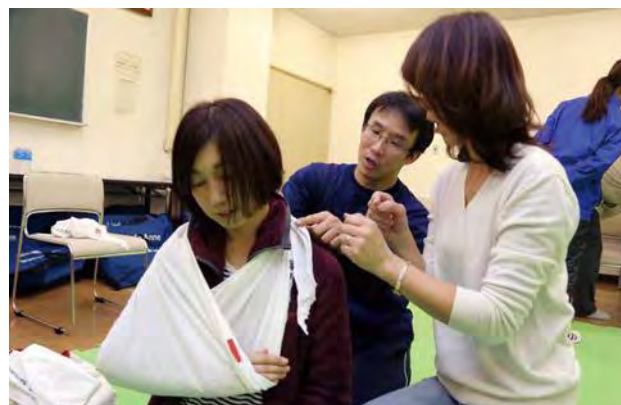
手描きだと、デジタルプリントには出せない魅力が生まれます。

心を込めて ほっこりあったか年賀状

絵手紙で年賀状を作ろう！

11月24日(木)、25日(金)の2日間、女性センターにて「絵手紙で年賀状を作ろう！」が開催されました。同センターのサークルで絵手紙を教えている吉岡幸三氏を講師に迎え、約20人が参加。1日目は講師の手本をまねることからスタートし、2日目にはそれぞれの描きたい絵柄で年賀状を彩りました。

参加者からは「上手に描けてるね」「これは孫に送りたい」などの声が。会話をしみながら、受け取る人への気持ちを込めて丁寧に1枚1枚制作していました。



腕吊りのやり方にも、けが人に配慮したポイントがたくさん。

スポーツ活動中の事故に備えて

応急手当講習会

12月7日(水)、市民体育館にて開催された応急手当講習会に21人が参加し、スポーツ中に事故が起こった際の対処法について学びました。講師を務めたのは日本赤十字社の救急指導員。AEDの使用法や止血、三角巾の使い方などを講義しました。

脱臼や頭部からの流血に対する処置を学ぶ場面では参加者同士でペアになり、三角巾の腕や頭への巻き方を実践。メモを書いたり写真を撮ったりしながら、参加者たちは真剣な表情で取り組みました。



コンサート



ワークショップ&クリニック



布水中学校訪問

ジャズの音色に酔いしれて

BIG APPLE in Nonoichi 2016

11月26日(土)、27日(日)、文化会館フォルテにて野々市が誇るジャズイベント「BIG APPLE」が開催されました。このイベントは、ニューヨークから一流の演奏者を迎えて開かれるジャズの祭典。今年で22回目となり、今回はベースのデズロン・ダグラスさんをはじめ、ピアノのデイビット・ブライアントさん、ボーカルの上田麻喜さんら7人が共演しました。毎年恒例となった金沢大学モダン・ジャズ・ソサエティやムーンライト JAZZ オーケストラとのコラボもちろん実施。全国から集まった約500人を魅了しました。

また、今年の学校訪問の舞台は布水中学校。集まった生徒たちのほとんどはジャズ初体験。普段は味わえない至極の生演奏に深く聞き入った様子で、楽器たちが奏でるきらびやかな音色を楽しみました。演奏者からは「ジャズの本質はコミュニケーション」という言葉があり、生徒たちは手拍子で応えていました。



プロジェクトメンバーの学生と一緒に調理を楽しむ参加者

市特産品のヤーコンを身近に

「ヤーこんなに健康に いきいき地域づくり」

金沢工業大学ヤーコンプロジェクトの学生によるヤーコン料理教室が12月4日(日)、中央公民館で開かれました。これは平成28年度市民提案型協働事業に採択された事業の1つで、料理教室は1月末までの期間で計4回行われます。第2回のこの日は市内小中学校の栄養士を講師に招き、ヤーコンをすりおろして使用した「ヤーコンもち」や「ヤーコンどら焼き」など4品を調理。参加者らは「簡単に料理ができたので家庭でも挑戦したい」と話していました。

H28.11.16～H28.12.15 受付分

■ 11 月末現在の人口（ ）は前月比	■ 11 月中の人の動き
人 口 51,790 人 (+ 28)	転 入 228 人
男 26,239 人 (+ 9)	転 出 226 人
女 25,551 人 (+ 19)	出 生 55 人
世帯数 22,865 世帯 (+ 21)	死 亡 29 人

※住民基本台帳に記載されている数字です

うぶづえ

子の名

親の名

住 所

義浦	松井	丹羽	河越	西岡	濱本	青木	日詰	宮本	吉田	河上	東蔵	藤村	中山	木場	前田	織田	宮下
向葵	大地	蒼冬	稜	都	輝雄	陽向	恵菜	一吾	悠杜	希紀	蔵之介	希信	綾萌	澄玲	紬	桐維	瑠花
亜健	陽優	由香	美彩	和圭	幸雄	美香	加奈	絵美	霧子	紀恵	真由	純雅	美哲	麻衣	健太	千信	夏恵
矢作 1	矢作 1	太平寺 2	郷 町	高橋 町	扇が丘	太平寺 1	下林 3	三日市 町	押野 5	藤平田 2	清金 1	菅原 町	三日市 町	住吉 町	本町 6	三納 3	白山 町
西	岡田	加藤	中川	柳	阿部	山下	福原	村尾	宮野	木元友	狩野衣	日下部	黒田	北山	浅香	仲称	丸谷
快湊	紋青	瑛太	紗月	はな	瑛斗	柚衣	直暉	唯月	晃生	美桃	衣珂	瑞樹	杏紗	実彩	美風	柊亜	唯月
友裕	真沙	真也	陽一	千拓	陽寛	美紀	大生	恵智	友貴	美健	悠龍	斎敏	弥月	祥貴	喬之	幸美	ひとみ
里介	慎代	萌也	詩織	明臣	香之	紀也	桂	加広	恵幸	紀介	龍二	敏也	航	章	瞳	雄	倫也
本町 6	新庄 3	本町 6	下林 4	扇が丘	長池	三日市 町	本町 4	扇が丘	新庄 6	三日市 町	太平寺 2	横宮 町	栗田 4	菅原 町	徳用 町	本町 4	藤平田 1

坂藤	山藤	谷新	二伊	深宮	森佃	本長	北河	草前	平宮	丹山
本佳	下井	井口	藤口	田川	友亮	田梨	野島	野野	岡下	陽口
真奈	麻衣	智秀	理伸	真健	夕太	恵一	和統	吏昌	礼奈	智志
美郎	子介	美治	永敬	一子	貴郎	馬	泉志	弘	亘	菜志
金住	二日	七金	白山	金押	三三	金沢	矢矢	押金	滋田	金矢
沢吉	市町	尾沢	市町	沢野	納納	沢市	作作	野沢	賀尻	沢市
市町	市町	市	市町	市 4	2 2	市	2 2	市 7	県町	市 2
住吉	二日	稲荷	住吉	押野	三納	矢作	矢作	押野	田尻	矢作
町	市町	1	町	4	2	1	2	7	町	2

谷	竹松	田圃	小島	竹内	小堀	高松	野向	北川	下尾	嶋口	小林	戸村	河尻	竹田
静枝	和子	昭子	キミ子	辰二	次吉	巧	幸雄	哲夫	清一	藤夫	巳之一	三男	捷治	春枝
新庄 3	本町 2	本町 4	三日市 町	押越 2	堀内 2	本町 6	御経塚 3	矢作 3	扇が丘	藤平田 2	本町 1	御経塚 2	三納 3	新庄 2
97 歳	86 歳	88 歳	90 歳	88 歳	87 歳	61 歳	79 歳	69 歳	81 歳	80 歳	84 歳	80 歳	77 歳	89 歳

おくやみ

氏 名

住 所

年 齢

たかさご

氏 名

前住所

住 所

中村	青山	平澤	藤根
柚莉	楓	ゆら	大貴
菜			
真梨	奈津	朋祐	
奈哉	紀太	子己	
栗田 5	稲荷 2	本町 3	押野 3

岸五十	吉川	金川
嵐	平祐	まり
春菜	修	
御経塚 4	野代 2	野代 1
御経塚 4	野代 2	野代 1
御経塚 4	野代 2	野代 1

いちおし市民

52

市内で活躍する人を紹介します。

土と向き合い、土と会話する
日々の研さんが生み出す漆喰の美



平野 甚九郎さん

(矢作 4)

プロフィール

名前 ひらの じんろう

誕生日 4 月 14 日

出身地 能登町

野々市に住んで約 33 年

趣味 木工

「納得するものができるまで何度でもやり直します」と話すのは、平野甚九郎さん。中学を卒業してから46年間、左官の道一筋で生きてきた。長年の歳月で培われた卓越した技能が認められ、昨年11月に「現代の名工」に選出。制度が始まって50年、県内で通算88人目の栄誉となりました。

土の世界へ
中学3年生の時、父が病を患いました。私は4人兄弟の長男でしたので、家計に負担を掛けまいと思い、進学を諦めて左官の世界に飛び込んだのがきっかけです。職人の世界は「見て覚えろ」「技を盗め」が基本。休みも月2回とつらかった

ですが、負けまいと思い頑張りました。左官は自然との闘いです。土は温度や湿度に大きく影響されるので、乾燥や凍結などに細心の注意を要します。3年半で年季明けと言われますが、私は8年ようやく一人前になれたと感じています。

伝統の継承を願って
南紀白浜ホテル川久の施工、総持寺祖院の修復、金沢城五十間長屋の復元、どの仕事も思い出深いです。現場で学び、多くの名工の技に感銘を受けました。今は指導する立場にもなりました。伝統ある工法をぜひ若い人にも引き継いでほしいと願っていますし、その一助になりたいです。



今月の表紙

12月のある日、朝ふと窓の外を見ると雪で真っ白！これは写真を撮らねばと、普段より30分早く家を出て、早朝のあらみや公園でツバキを撮影しました。雪をかぶったツバキもまた風情があり、サミット開催の春を今か今かと待ちわびているように見えました。その日の午後にはすっかり花に積もった雪も溶けてしまったので、ほんのひと時見られた光景を撮影できて良かったです。

テレビ広報 金沢ケーブルテレビネット

デジタルハイビジョン009ch

のいちふれあい通信

8:00~8:30、18:00~18:30

ラジオ広報 えふえむ・エヌ・ワン

FM放送 76.3MHz

パソコン、スマートフォンのアプリでも聴けます！

FM-N1ホームページからクリック！

▶http://fmn1.jp/

ホームタウン野々市

月～金／ 6:30～7:00、11:15～11:55、16:00～17:00

編集後記

●2017年の幕開けです。新しい1年では、どんな広報野々市が生まれるでしょうか？毎年多くの人と出会い、温かい協力を得て一緒に作り上げている広報紙。じつは広報3年目の今でも、インタビューなどの際に緊張で体がこわばることも…。けれど取材に応じてくれる皆さんの物腰が柔らかく、とても優しく、反対に緊張をほぐしてもらったりしています。お話に学び、人柄に学び、野々市人の素敵なところを伝えられるよう、本年も精進していきます。（C・N）

●毎年すっかり恒例になったふるさとCM大賞。幼いころよくテレビで見えており、大人になってまさか自分が作るとは思いませんでした。経済紙の「住みよさランキング」で毎年上位に入賞する野々市市。その住みよさを伝えるために、今年は「笑顔」をテーマに制作しました。CMには人間だけでなく犬や猫など動物の笑顔も収録。撮影するなかで、たくさん笑顔に触れ、初めてのCM制作はハッピーな気持ちで終えることができました。（M・K）



<p>H28.1.5生まれ</p>  <p>ニコニコ笑顔で 元気いっぱい!</p> <p>お前ころう 琥太郎くん (粟田2) 父:康智さん 母:智子さん</p>	<p>H28.1.13生まれ</p>  <p>遊ぶの大好き 食べるの大好き</p> <p>やました 滉晴くん (堀内5) 父:泰加昌さん 母:彩さん</p>	<p>H28.1.27生まれ</p>  <p>いつもお兄ちゃん 追っ掛けるの</p> <p>かとう 燈くん (太平寺4) 父:学さん 母:彩さん</p>	<p>H28.1.27生まれ</p>  <p>絵本と歌が 大好き</p> <p>こばやし 小林 そらちゃん (徳用町) 父:隆康さん 母:恵梨子さん</p>
<p>H28.1.18生まれ</p>  <p>あなたのことが 大好きです</p> <p>きぬかわ 十和くん (本町1) 父:大さん 母:夏美さん</p>	<p>H28.1.4生まれ</p>  <p>元気いっぱい 大きくなるぞ</p> <p>なかつら 楓翔くん (下林3) 父:勇貴さん 母:彩さん</p>	<p>H28.1.12生まれ</p>  <p>なんでもたべるの 大好き</p> <p>さとう 旬くん (横宮町) 父:秀樹さん 母:彩さん</p>	
<p>H28.1.29生まれ</p>  <p>お歌が大好き! 食べるの大好き!</p> <p>まえ 瑚乃ちゃん (三納3) 父:利洋さん 母:杏里さん</p>	<p>H28.1.22生まれ</p>  <p>パパママ大好き! ずっと一緒にね</p> <p>たかばな 茉莉ちゃん (郷町) 父:剛司さん 母:有佳さん</p>	<p>H28.1.5生まれ</p>  <p>ぼくお友達たくさ んできたよ</p> <p>しも の 功惺くん (堀内5) 父:和弘さん 母:今日子さん</p>	<p>H28.1.15生まれ</p>  <p>お姉ちゃんと 遊ぶの大好き</p> <p>あおき 優ちゃん (徳用町) 父:崇さん 母:カンナさん</p>



発行月に1歳になる市内に住む子どもの写真を募集しています。子どもの写真(データ推奨)に①子どもの氏名・ふりがな ②生年月日 ③性別 ④住所 ⑤両親の氏名・ふりがな ⑥日中に連絡が取れる電話番号 ⑦一言コメント(子どもが話す立場で15文字以内)を添えてメール、郵送または持参で応募してください。(メールに写真データを添付しての応募を推奨します。その場合はタイトルを「ののいち子応募」としてください。現像写真を郵送または持参する場合、写真は返却しません)

次号は2月生まれです。

募集期間 1月13日(金)まで(応募多数は抽選)

- ★抽選結果などについて、発行前の事前連絡はありません。
- ★申し込みにあたり、PDF版のホームページやi広報紙への掲載に同意したものとします。
- ★メールでの申し込みの場合、メールのデータサイズを3MB未満にしてください。携帯電話からの応募の場合、写真のサイズを最大にしてください。コメントは絵文字を使わずに、(ハート)、(星)、(音符)、(笑顔)というように代替表記してください。

申問 〒921-8510 石川県野々市市三納1丁目1番地
野々市市役所 企画振興部 秘書広報課 ☎227-6056
mail: hisho@city.nonoichi.lg.jp